



● **ハンドボール**
東北学院大学は、六月二十三日、二十五日に北海学園大学と総合定期戦を行いました。結果は、13-7で東北学院大学の勝利となりました。新聞会では、今回の定期戦で大活躍だった体育会サークルのリーダーさんに今回の定期戦の感想と抱負をインタビューして参りました。

「去年までは負けたことがなく、今年で2連敗でした。昨年の試合では1点差で負けており、今年はそのリベンジに燃えていました。しかし、相手に攻められたときに修正できない点や気持ちが切れてミスが多くなってしまう点など、チームの悪いところが出てしまいました。先輩方に申し訳ない気持ちです。来年に向けてキャッチミスやシュートミスなど細かい点を改善し、基礎を固めたいと思います。学ぶことがある良い試合でした。」

▼ サッカーの試合の様子



▲ ハンドボールの試合の様子

● **ボクシング**
ボクシングの試合は6月24日の昼過ぎから行われました。試合は二試合行われ、接戦の末、東北学院大学は2戦とも惜しくも判定で負けてしまいました。
「久しぶりの試合だったのであまりいい動きはできなかつたように思います。最初はよかったけど、後半はスタミナがもたなかつたので、今後はそこを改善できるように練習したいです。国体にも選ばれているので、全国に行けるようにこれからも頑張ります。」

● **サッカー**
サッカーの試合は天気不安定な中、6月24日に清田グラウンドで行われました。応援団たちの応援もあつたおかげか5-1で東北学院大学が勝利しました。
「十数年間北海学園に連勝中だったため、大きなプレッシャーもあつたのですが、無事に勝利できてよかったです。でも試合内容は納得できるものではなかつたため、今後はいい試合をしていきたいです。また、今後はリーグ戦で勝利を積み重ねていき、全国大会に出場したいです。そのためにも、これまでの練習より質を上げていかないといけないと思います。そして、4年生としてしっかりと後輩たちに思いを繋げていきたいです。」



男子ソフトテニスの試合



▲ ボクシングの試合の様子

● **男子ソフトテニス**

6月24日に行われた男子ソフトテニスの北海学園大学との定期戦は、3-2で本校の勝利でした。
「大会が近いので、環境は違うが調整という面でも良い練習になったと思います。今年は接戦だったので、来年は圧勝したいです。」

● **空手**
6月24日の、急に降り出した雨もやみ、晴れ始めたころに空手の試合は行われました。試合結果は4-1で東北学院大学が見事勝利しました。
「定期戦は勝負ではありませんが、お互いに学びあうことができて良い経験になりました。全日本学生空手道選手権大会に出場するので、一勝出来るように頑張りたい。」



空手部の試合の様子

**白熱の代議杯!
バドミントン大会**

7月1日、泉キャンパス体育館で学生会代議員会主催のバドミントン大会が行われました。12チームが出場し、激戦の末、チーム「MAX」が優勝しました。二人は元々違う高校でバドミントン部に所属しており、高校の大会で知り合ったそうです。当日は蒸し暑かつたのですが、体調不良を訴える人や怪我人もおらず、笑顔あふれる素晴らしい大会になりました。学生会代議員会では、これからのような催し物を行うという事だったので、興味を持った方はtwitterや立て看板などをお見逃しなく!
チーム「MAX」の二人



笑顔の参加選手たち



対青山学院大学総合定期戦

東北学院大学 惜敗

六月三～五日、東北学院大学で対青山学院大学総合定期戦が行われました。定期戦の結果は青山学院大学の勝利となりました。我々新聞会はこちらの定期戦でも試合後にいろんな団体のリーダーに今回の定期戦の感想と抱負を聞いてきました。

●男子ラクロス

男子ラクロスは三日に泉キャンパスのグラウンドで行われました。試合序盤は東北学院大学がリードしていましたが、後半に青山学院大学が巻き返し、8・9で東北学院大学は惜敗してしまいました。

「逆転負けの悔しさも感じておりますが、青山学院大学のチームの雰囲気良かったため見習いたいと思いました。来年は今年の反省を活かし絶対に負けないよう、自分がいるうちにチームに貢献したいです。」

●女子ラクロス

女子ラクロスの試合は男子ラクロスの試合後にグラウンドで行われました。試合結果は2・23で青山学院大学の勝利でした。

「人数が少ないので1年生を含めたほぼ全員での試合でした。去年は20対0で完敗でしたが、今年は2点取れたので良かったです。これからはリーグ戦や北海学園大学との定期戦に向けて頑張りたいです。また来年の定期戦に向けてもっと点数を取り、失点を少なくしていきたいです。」

●柔道

柔道の試合は三日に土樋の体育館で行われました。試合の序盤から東北学院大学が優勢で、体格差をもつともせず積極的に攻めていきました。結果は3・1で東北学院大学が勝利を収めました。

「今回、主力のメンバーがケガのため何人かいませんでしたが、残りのメンバーで青山学院大学の人に勝つて良かったです。青山学院大学の人の人と試合を行い、関東の組手や技など吸収することができたので練習に取り組んでいきたいです。来年も続けて勝ちに行きたいと思います。」

●男子硬式テニス

男子テニスの試合は快晴の中行われました。結果はシングルの6試合中2勝、ダブルスが3試合中1勝で青山学院大学の勝利でした。

「関東はテニスが強いので、戦術が勉強になりました。昨年の大会では全国をかけた試合で東北2位でしたが、今年はいいメンバーがそろっているのので、優勝して全国大会に出場したいです。」

●女子バドミントン

女子バドミントンの試合は三日に土樋キャンパスの体育館で行われました。序盤は東北学院が劣勢で、緩急をつけた相手に翻弄されましたが、その後、五分五分の戦いとなり鋭いスマッシュで点を稼いだ。ダブルスでは先手を打たれましたが、抜群のコンビネーションで追い上げを見せました。一進一退の激しいラリーの末、2・3で東北学院大学は惜敗してしまいました。

「全体で見ると2・3という結果となり、ゲーム的に競えたので良い経験になったと思います。インカレ出場が決まったので、この経験をきっかけとして、インカレまでに練習を積んで青山学院大学より良い成績を残せるように努力します。今まで2年連続でインカレに出場しているので、主力となる後輩には頑張ってもらいたいです。そして、これからも連続して団体戦や個人戦で出場を目指します。」

▼男子ラクロスの試合の様子



▲女子ラクロスの試合の様子



柔道の試合の様子



女子バレーの試合の様子



男子バレーの試合の様子



●女子バレー

6月4日、泉キャンパスの体育館で行われた東北学院と青山学院の女子バレーの定期戦は1・3で惜しくも東北学院が青山学院に敗れました。

「挑戦者という立場で楽しく試合ができました。また、自分たちが練習してきたことを生かし、青山学院から初めてセットを取れたことはとてもうれしかったです。今後は6月の後半にある東日本インカレで少しでも上の順位にいけるようにがんばりたいです。」

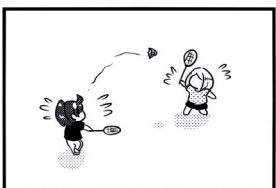
●男子バレー

男子バレーの試合は女子バレーの試合後に行われました。接戦の末、3・1で東北学院大学が見事勝利を収めました。

「格上の青山学院との対戦だったため、常に『挑戦者である』という気持ちで挑みました。

保護者の皆さん、応援団の皆さん、後輩たちの声援が励みになり、勝利につながったと思います。『東日本インカレ』という大会が(取材日の)2週間後にあるため、今まで果たせていないベスト8入賞を目指して、これからも熱心に頑張りたいです。」

つづかない



作：新聞会 林

☆学生新聞「COMET」からの出張掲載です。二人の名前が決まっていなくて誰か考えてあげてください。



新聞会では記事にしてほしい内容を募集しております。
連絡先：tgu_shinbunkai@yahoo.co.jp



▲男子硬式テニスの試合の様子



▼女子バドミントンの試合の様子